

図面例

- (注意) 1. 点間距離・・・点間距離を小数点以下2位まで記載すること。(本市の場合は、原則として切捨てになります。)
2. 境界標・・・境界標の種類(コンクリート杭、プレート、鋸、プラスチック杭等)を図面上、又は座標リスト上に記載すること。
3. 引照点・・・引照点は、2点以上取り、点間距離を記載すること。また、引照点は恒久的地物に取ること。
4. 断面図・・・断面図の必要な位置は次のとおりとする。  
 ①起終点  
 ②幅員の最大及び最小点  
 ③現況の変化点  
 ④本市が指示する点
5. 座標リスト・・・図面上に記載するか、又は別紙としてもよい。別紙とした場合も、本市に提出すること。
6. その他・・・その他不明な点は、本市の指示に従ってください。

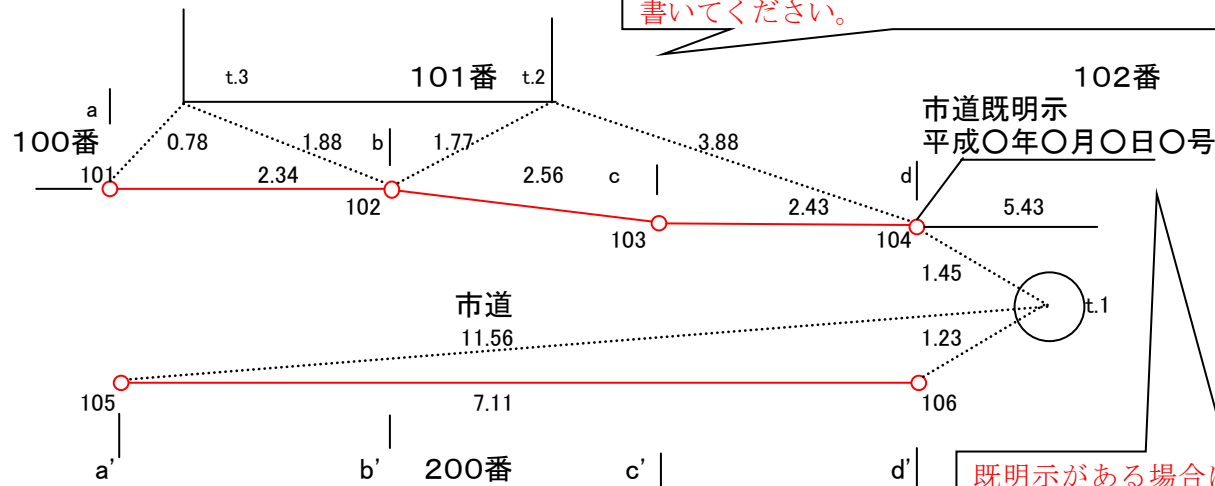
関係人の押印用の枠の大きさは、住所と氏名が記入できるよう、任意に作成してください。  
 また、共有者がいる場合(例、102番)は、共有名義人の押印欄も作成してください。  
 必ず朱線の入った図面で関係人へ印取りに回って下さい。  
 図面が2枚にわたる場合は、関係人全員で割り印してください。

この文言を記入しておいてください。

境界確定図

生駒市〇〇町地内

平面図 S=1/300以上



平面図上に、方位を入れてください。  
 また、現況に側溝や構造物がある場合は、詳細に書いてください。

座標リストは、図面に入るようであれば、図面に入れてください。  
 無理であれば、別紙でもかまいません。  
 境界標の種類は、平面図か座標リストに必ず記入してください。

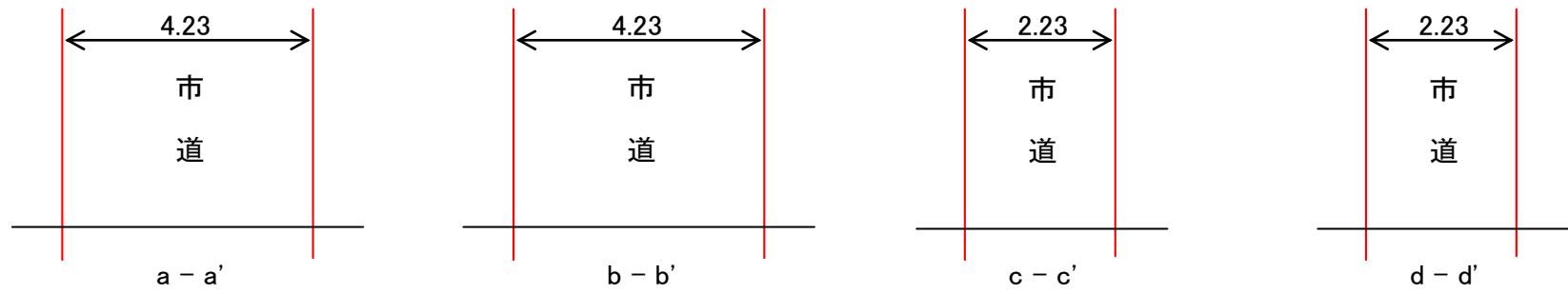
座標リスト

	X	Y	境界標の種類
101	111.111	111.111	市プレート
102	222.222	222.222	コンクリート杭
103	333.333	333.333	鋸
104	444.444	444.444	プラスチック杭
105	555.555	555.555	市プレート
106	666.666	666.666	鋸
t.1	777.777	777.777	マンホール中心
t.2	888.888	888.888	ブロック角
t.3	999.999	999.999	ブロック角

既明示がある場合は、旗あげ及びワンポイント寸法を入れてください。

現況に側溝や構造物がある場合は、詳細に書いてください。

断面図 S=1/100以上



図面上で任意の場所に、朱線=確定線  
 単位=メートル と記載してください。  
 ※ 図面の用紙サイズはA3以上で任意に作成してください。  
 提出時にはA4の左綴じをお願いします。  
 この図面例に、記載していない事や不明な点がありましたら、管理課管理係までご連絡ください。 Tel 0743-74-1111 内線 545・546

立会 〇〇年〇〇月〇〇日 承諾  
 所有地土地と公共用地(市道)との境界は、  
 現地及び図面で表示されたとおり異議ありません。

申請地	住所	実印
101番	氏名	
100番	氏名	印
102番	住所	印
102番	氏名	印
200番	住所	印
200番	氏名	印
自治会長	職	公印
自治会長	氏名	
測量者		印
官職		